

平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年11月6日

上場会社名 国際チャート株式会社

上場取引所 JQ

コード番号 3956 URL <http://www.kcp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 勝部 泰弘

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理センター長

(氏名) 川澄 洋一

TEL 048-728-8169

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日

平成21年12月4日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	1,144	△29.0	△54	—	△39	—	△45	—
21年3月期第2四半期	1,612	—	51	—	51	—	50	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△7.63	—
21年3月期第2四半期	8.39	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	2,693	1,184	44.0	197.42
21年3月期	2,815	1,284	45.6	214.04

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 1,184百万円 21年3月期 1,284百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
22年3月期	—	5.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,570	△13.6	100	228.9	100	250.9	85	—	14.17

(注)業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 6,000,000株 21年3月期 6,000,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 60株 21年3月期 60株

③ 期中平均株式数(四半期累計期間) 22年3月期第2四半期 5,999,940株 21年3月期第2四半期 5,999,940株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記配当予想は、平成21年3月期決算短信(平成21年5月14日発表)における配当予想から変更しております。詳細につきましては、本日発表の「平成22年3月期 配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

経営概況は、当第1四半期会計期間を底とし、第2四半期会計期間、直近と月を追うごとに受注増進プロジェクト活動の効果などにより受注状況が好転し、順調に推移しております。

市場の状況は、①計測事業の主要市場であります国内製造業市場は金融危機後一時大きく落ち込み、当社計測製品の受注の落ち込みも前年同期比約40%まで下落しておりましたが、春先より回復傾向となり、直近では前年同期比約10%減程度まで回復してきております。②情報事業の主要市場であります検針紙市場は、金融危機の影響もなく需要は堅調であります。

このような中で当社の取組みは、①「受注増進プロジェクト活動」、②利益を確保する活動として「損益分岐点売上高の低減活動」を展開しております。①では、計測事業においては弊社の強力な代理店網を通じ、小口のお客様も含めたきめ細かな拡販活動を展開いたしております。情報事業においてはコストダウン活動と平行し大口案件の確保に注力し第3四半期以降の受注に成功しております。②では、徹底した製品原価の低減、販売活動費の低減を丹念に展開しております。この結果、損益分岐点売上高を前年同期比約20%低減できる見込みとなり大きな成果を確保いたしました。

これらのことから、当第2四半期累計では、第1四半期の売上の落ち込みが見込みよりも大きかったことと、それを第2四半期で取り返すまでにはいたらなかったことを要因とし、売上高は1,144百万円、営業損失は54百万円、経常損失は39百万円、四半期純損失は45百万円となりましたが、通期の業績予想数値は上記の活動効果により達成できるものと考えております。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状況

当四半期会計期間末における総資産は、2,693百万円となり、前期末に比べ121百万円減少となりました。その主な要因は、売上債権の回収促進等による受取手形及び売掛金の減少116百万円等によるものであります。

なお、純資産は1,184百万円となり、自己資本比率は44.1%（前期末は45.7%）となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当四半期会計期間末における現金及び現金同等物の残高は290百万円となり、前期末と比べ86百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純損失45百万円、減価償却費の計上95百万円、回収促進等による売上債権の減少115百万円等により、188百万円のキャッシュの増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、情報化投資を中心に若干の支出はあったものの、投資活動の抑制の結果、キャッシュは微増となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出45百万円、配当金の支払53百万円により、99百万円のキャッシュの減少となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の通期の業績予想数値につきましては、現在の当社取り組みが順調に推移していることから達成できるものと考えております。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、当第2四半期会計期間を含む事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	290,826	204,213
受取手形及び売掛金	432,812	549,774
商品及び製品	68,840	68,651
仕掛品	10,743	8,113
原材料	52,646	53,498
その他	22,626	14,981
貸倒引当金	△381	△428
流動資産合計	878,114	898,805
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,534,150	1,540,602
減価償却累計額	△949,043	△935,838
建物(純額)	585,107	604,763
構築物	115,188	115,508
減価償却累計額	△81,469	△80,481
構築物(純額)	33,718	35,026
機械及び装置	1,813,423	1,819,304
減価償却累計額	△1,619,632	△1,604,824
機械及び装置(純額)	193,791	214,479
車両運搬具	4,435	4,435
減価償却累計額	△4,309	△4,285
車両運搬具(純額)	126	150
工具、器具及び備品	321,279	333,328
減価償却累計額	△275,902	△276,861
工具、器具及び備品(純額)	45,376	56,467
土地	881,366	881,366
有形固定資産合計	1,739,486	1,792,253
無形固定資産		
ソフトウェア	39,094	69,688
その他	3,924	13,444
無形固定資産合計	43,018	83,133
投資その他の資産		
投資有価証券	16,641	16,514
その他	18,144	26,656
貸倒引当金	△1,814	△1,807
投資その他の資産合計	32,970	41,363
固定資産合計	1,815,474	1,916,750
資産合計	2,693,588	2,815,555

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	295,633	299,697
短期借入金	60,000	75,000
関係会社短期借入金	100,167	100,611
未払法人税等	2,019	3,871
賞与引当金	36,970	23,892
役員賞与引当金	2,550	2,112
その他	61,491	63,462
流動負債合計	558,831	568,648
固定負債		
長期借入金	35,000	65,000
繰延税金負債	308,768	309,982
退職給付引当金	581,204	559,886
その他	25,265	27,806
固定負債合計	950,237	962,674
負債合計	1,509,069	1,531,322
純資産の部		
株主資本		
資本金	376,800	376,800
資本剰余金	195,260	195,260
利益剰余金	614,807	714,589
自己株式	△29	△29
株主資本合計	1,186,837	1,286,619
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,318	△2,387
評価・換算差額等合計	△2,318	△2,387
純資産合計	1,184,519	1,284,232
負債純資産合計	2,693,588	2,815,555

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	1,612,069	1,144,171
売上原価	1,020,761	754,496
売上総利益	591,308	389,674
販売費及び一般管理費	540,258	444,051
営業利益又は営業損失(△)	51,049	△54,376
営業外収益		
受取利息	36	7
受取配当金	165	240
受取手数料	875	567
為替差益	1,014	—
助成金収入	—	16,004
その他	782	1,665
営業外収益合計	2,874	18,485
営業外費用		
支払利息	2,046	1,308
為替差損	—	1,229
その他	513	635
営業外費用合計	2,559	3,172
経常利益又は経常損失(△)	51,364	△39,063
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	39
固定資産売却益	—	1
特別利益合計	—	40
特別損失		
固定資産処分損	29	6,686
特別損失合計	29	6,686
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	51,334	△45,708
法人税、住民税及び事業税	1,014	918
法人税等調整額	—	△845
法人税等合計	1,014	73
四半期純利益又は四半期純損失(△)	50,319	△45,782

(第2四半期会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期会計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	757,883	586,107
売上原価	506,049	383,819
売上総利益	251,834	202,288
販売費及び一般管理費	279,212	215,037
営業損失(△)	△27,377	△12,749
営業外収益		
受取利息	36	7
受取配当金	3	128
受取手数料	441	292
助成金収入	—	6,682
その他	391	470
営業外収益合計	872	7,580
営業外費用		
支払利息	1,059	583
為替差損	1,102	1,143
その他	109	248
営業外費用合計	2,271	1,975
経常損失(△)	△28,777	△7,144
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	35
特別利益合計	—	35
特別損失		
固定資産処分損	29	545
特別損失合計	29	545
税引前四半期純損失(△)	△28,807	△7,654
法人税、住民税及び事業税	510	407
法人税等調整額	—	△274
法人税等合計	510	133
四半期純損失(△)	△29,317	△7,788

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	51,334	△45,708
減価償却費	99,047	95,796
固定資産売却損益 (△は益)	—	△1
固定資産処分損益 (△は益)	29	6,686
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	411	△39
賞与引当金の増減額 (△は減少)	22,823	13,077
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,926	437
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△30,539	21,318
受取利息及び受取配当金	△201	△247
支払利息	2,046	1,308
売上債権等の増減額 (△は増加)	100,602	115,496
たな卸資産の増減額 (△は増加)	20,024	△1,966
仕入債務の増減額 (△は減少)	△23,651	△4,051
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△15,251	△4,962
その他	△33,194	△8,914
小計	189,555	188,228
利息及び配当金の受取額	201	247
利息の支払額	△1,858	△1,167
法人税等の支払額	△1,987	△1,958
営業活動によるキャッシュ・フロー	185,911	185,350
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△42,460	△5,406
有形固定資産の売却による収入	—	532
無形固定資産の取得による支出	△7,541	△1,210
投資有価証券の取得による支出	△60	△57
その他	△324	6,671
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50,386	530
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	49,889	△444
長期借入金の返済による支出	△60,000	△45,000
配当金の支払額	△53,809	△53,824
財務活動によるキャッシュ・フロー	△63,920	△99,268
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	71,604	86,613
現金及び現金同等物の期首残高	267,196	204,213
現金及び現金同等物の四半期末残高	338,800	290,826

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。